

	〈主要場面〉	〈主人公の意識〉	〈生徒の意識〉	〈基本発問〉	〈価値との関連〉
起	テスト勉強が進まず、他人を頼ってメールをしている私（アツコ）	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト勉強をしよう ・問題を解きたい ・教えてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・メールしていないで勉強しなさい ・他人に頼るな 	数学の問題の「助けてメール」を出したアツコをどう思いますか。	
承	ユウコの「今日のいいこと」のメールを転送した「わたし」（アツコ）	<ul style="list-style-type: none"> ・友人のいいことを伝えたい ・うれしい気持ちを分かち合いたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・うれしいことは、友達にも伝えたい ・おもしろいことになりそう 	私（アツコ）は、どうしてユウコのメールをみんなに転送したのでしょうか。	うれしいことを伝えたい
転	ユウコを怒らせてしまった	<ul style="list-style-type: none"> ・どうして怒っているのか分からない ・転送したことが悪かったのかな 	<ul style="list-style-type: none"> 〔共感〕アツコに裏切られた思い 〔批判〕秘密にしてほしければきちんと伝える 	メールを転送したアツコを、ユウコはどう思いましたか。	伝えた内容の考え方の違い
結	トモミに言われて気がついたアツコ	<ul style="list-style-type: none"> ・ユウコもはっきり言っていない ・ユウコが「他の人には伝えてほしくなかった」ことがわかった 	<ul style="list-style-type: none"> 〔共感〕アツコが転送したことが悪かった 〔批判〕ユウコは秘密とは言っていない 	友人（トモミ）の話を聞いてわたしは、何を考えたのでしょうか。	メールの内容に対する受け取り方の相違